

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	アプリ児童デイサービス桑名野田	公表日	R8年2月21日		
環境 ・ 体 制 整 備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7 はい	0 いいえ	工夫している点 安全に室内で遊ぶために、机や椅子を移動している。	課題や改善すべき点
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6 はい	1 いいえ		職員一人一人のスキルアップが必要。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7 はい	0 いいえ	床に玩具や物がないよう使ったら片づけるようしている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6 はい	1 いいえ	毎日掃除・除菌を行っています。	施設の開所年数がたち壁紙が破れている箇所がある。
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7 はい	0 いいえ	整理整頓を心がけています。	
業務 改 善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6 はい	1 いいえ	職員会議を行い共有している。	PDCAサイクルについての学習が必要目標を明確につたえていく必要がある
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7 はい	0 いいえ	検討会議を行い、課題点を話し合いました。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7 はい	0 いいえ	職員会議の際に行っている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7 はい	0 いいえ	監査などでの指摘事項はその都度共有しています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6 はい	1 いいえ	毎月職員会議を行っています。	全員が当日出席できない時もある為時間を設けて再度行えるようにしていきます
適 切 な 支 援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7 はい	0 いいえ	職員間で共有しています。	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7 はい	0 いいえ	ご家族様と話し合い、その時の児童に合わせた目標を設定し作成している。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7 はい	0 いいえ	職員間で話し合い決めています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7 はい	0 いいえ	共有し、統一した支援が行えるよう話し合っています。	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7 はい	0 いいえ	定期的に更新を行っています。	
適 切 な 支 援	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7 はい	0 いいえ	ご家族様にもご理解いただけるよう五領域に沿った設定を行っています。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7 はい	0 いいえ	児童の様子に合わせて職員間で話し合い決めています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	同じレクや工作が続かないようにしています。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	その日の児童の様子に合わせた支援を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	毎日朝礼を行い、注意事項等を共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	その日の出来事や反省点を職員間で話している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	経過表を作成し保管しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	1	面談時の児童の様子などを考慮し作成しています。	個別支援計画の周知の徹底を行っていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	7	0	自立支援を基本とし、小さな出来事を積み上げられるよう支援しています。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	児童の気持ちに寄り添った支援を行えるよう心がけています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	管理者、児童発達責任者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	状況に応じて連絡を取るようにしています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	基本的には管理者が行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	児童の情報共有をしてもらうよう連絡を取るようにしている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	直接はしていないが、相談支援事業所を通じて行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・バイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	機会があれば参加させて頂いています。	職員が参加した際は、全員に報告を行っていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	2	4		ありません。今後も予定はありません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3		機会があれば参加させて頂いています。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	連絡帳だけでは伝わらない部分もある為、送迎時対面でお話するようにしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	4		研修か等を行う予定はありませんが、適切にペアレントトレーニングを行えるよう勉強していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	ご家族様と話し合いをさせて頂き作成をしています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	完成したものをお渡しする際に説明を行っています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		もっと気軽にご相談いただけるよう環境づくりを行っていきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	7		行っていません。今後も行う予定はありません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	苦情を頂いた際には迅速な対応を心がけています。今後同じことを繰り返さないよう話し合いを行っています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	7		通信等は発行していないが、イベントごとなどは早めにお知らせ出来るようにしていきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	出来ています。定期的に研修等で周知しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	連絡帳や必要な場合は電話や対面でお話させて頂いています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7		今のところ行っていませんが、行う際はしっかりと準備をしたうえで行っています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	避難訓練などを行い、周知しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		定期的に行っていますが、災害発生時の細かな想定をし、いつ起きても大丈夫なように訓練を行っていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	薬、てんかん発作等は面談時に確認し、職員に周知しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	児童のアレルギー表を作成し、その日の児童の確認と、提供するものにアレルゲンが入っていないかをダブルチェックしています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画に沿って行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	ご家族様には面談時にお話しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	同じことを繰り返さないよう、起こさないために出来ることを話し合い、周知徹底しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	定期的に虐待防止委員会を行い、自分たちの支援が虐待にならないかを見直し、虐待にならないよう考え方支援しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	現在身体拘束を必用とする児童はいません	